

トピックス

予防接種

④BCG (その2)

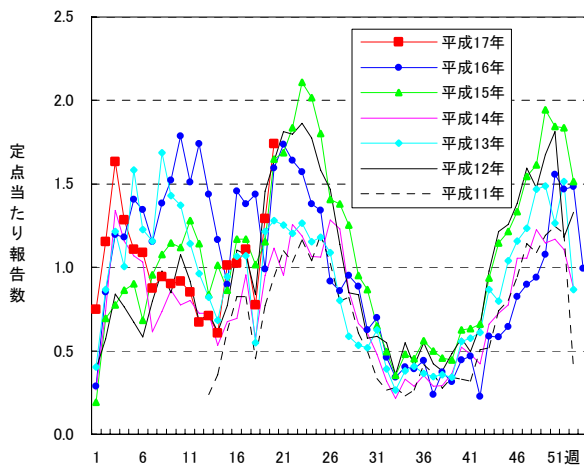
日本では BCG は管針法 (9 本の針が植えられている専用のものを使用。スタンプ法) で上腕外側に上下 2 か所に接種することになっています。外国では注射法で、部位も上腕、大腿、臀部などさまざまです。時々ご両親のなかで「痕が残るので上腕以外に接種してほしい」と求められる方がいます。前述したようにワクチンの接種種類、接種方法はその国ごとに決まっており、被接種者は原則的にその方式に従わなくてはなりません。一方 BCG を接種しない国は意外に多く存在します。欧米ではアメリカ、ドイツ、オーストリアなどです。これらの国に赴任する場合、お子さんの入学時健康診断でツベルクリン反応検査 (ツ反) が陽性だと、結核に感染しているとみなされ、治療命令を受けることがあります。出発前日本で予防接種証明書を書いてもらう場合、必ず BCG 接種歴を明記してもらってください。ただ例えばアメリカでの接触者検診 (学校、職場などで結核患者が出た場合の検診) では、たとえ日本での BCG 接種記録があろうとも、ツ反陽性者は州法にしたがって治療命令 (定期的レントゲン検査、結核予防薬投与等) を受けることがあります。予防接種の原則は「郷に入れば郷に従え」です。各国の予防接種に対する考え方の違いをよく理解し、そのやり方に従うのが鉄則です。

* 予防接種ガイドライン (<http://www.mhlw.go.jp/topics/bcg/guideline/1.html>)

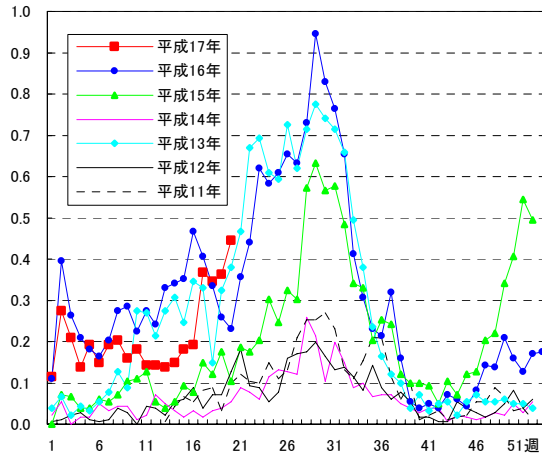
* 予防接種について (http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yobou_week.html)

流行状況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



咽頭結膜熱



※ その他の疾病のグラフについては「グラフ総覧」(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>)をご覧ください。

| 疾患名 | 定点当たり報告数 | | 備考 |
|---------------|----------|------|-----------------------------------|
| | 前週 | 今週 | |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.3 | 1.7 | レンサ球菌のうち血清型分類のA群に分類されるものによる上気道感染症 |
| 咽頭結膜熱 | 0.36 | 0.45 | 発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウィルス感染症 |

◆ 愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

- 溶連菌感染症、感染性腸炎が目立ちました。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 病原性大腸菌O1 1歳男、0歳女、25歳女
病原性大腸菌O25 3歳男
溶連菌感染症、アデノウイルス感染症が多いです。特に溶連菌はその後も感染者が増加中です。
【一宮市 城後小児科】
- 水痘多発
ヘルパンギーナも多し。
インフルA 1例ありました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 溶連菌感染症の流行が続いています。
伝染性紅斑4名ありました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 26歳男、8歳男、47歳男、2歳女、10歳男
その他マイコプラズマ感染症が多い様です。
家族内感染、入院例もあります。
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

- 溶連菌感染が多くなり、ロタウイルスを含めた感染性胃腸炎がみられます。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
- 今週も幼児のアデノウイルス感染症が多くみられました。
溶連菌感染症流行あります。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児医院】
- 5/16 4歳女 黄色ブ菌感染性腸炎
【豊明市 豊明団地診療所】
- インフルエンザAがまだ少し残っています。
アデノウイルス感染症もありますが、感染症が減っています。
【春日井市 春日井市民病院】
- A型インフルエンザ 5例
水痘つづいています。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎3名、カンピロバクター(+)、9歳男、12歳男、14歳男の3人ありました。
【春日井市 かがわ北病院】
- アデノウイルスの検出例が多いです。
【春日井市 竹内医院】
- 溶連菌感染症増加傾向
インフルエンザAも存在
【小牧市 小牧市民病院】
- アデノウイルス感染が目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎が多いです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- 4歳女 病原大腸菌O1 VT(-)
胃腸炎増えています。
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- 1歳男、2歳女 イムノカードST アデノ(+)
3歳男、6歳男 StrepA(+)
1歳男 E. coli O153
1歳男 E. coli O6
7歳女 E. coli O18
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 3歳女 サルモネラO4群、病原性大腸菌O146
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 4歳男 病原性大腸菌O18
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 4歳男 病原性大腸菌O1
11歳男 アデノウイルス滲出性扁桃炎
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 総検体数 10件、インフルエンザA型 2件
【安城市 愛知県厚生連安城更生病院】
- ムンプスが大流行しています。
【三好町 三好町民病院】
- 嘔吐下痢症が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- O25とキャンピロ 2歳女
O25 1歳男
【西尾市 こどもクリニック宮地医院】
- 2歳男 病原性大腸菌O18 VT(-)
1歳女 カンピロバクター
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- ウイルス性胃腸炎が流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 3歳男 マイコプラズマ肺炎
1歳男 アデノ扁桃炎
【豊橋市 野村小児科】
- 水痘減少
ムンプス流行中
川崎病 1例あり
【豊川市 豊川市民病院】
- ムンプス流行がつづいていますが、今週は
順調に経過している児が多かった。
【田原市 かわせ小児科】

一～三類感染症の発生状況 — 愛知県(名古屋市を除く。) —

- 細菌性赤痢 <関連リンク> 二類感染症
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#2-3>)

| 番号 | 報告 保健所 | 年齢 | 性別 | 発病 月日 | 初診 月日 | 診定 月日 | 備考 |
|----|-----------|----|----|----------|----------|----------|---------------|
| 1 | 岡崎市 | 32 | 男 | | 5/16 | 5/18 | 推定感染地域 インド |

- 腸管出血性大腸菌感染症 <関連リンク> 三類感染症ってなあに？
(http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/3rui_1.html)

| 番号 | 報告 保健所 | 年齢 | 性別 | 発病 月日 | 初診 月日 | 診定 月日 | 備考 |
|----|-----------|----|----|----------|----------|----------|----------------------------|
| 1 | 岡崎市 | 40 | 女 | | 5/17 | 5/21 | O157 VT1 (+) VT2 (-) |

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 — 愛知県(名古屋市を除く。) —

- 梅毒 1例 (早期顕症 I期、推定感染地域：国内、推定感染経路：性的接触)
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-11>)
- 急性脳炎 1例 (1歳) 21週報告分
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-3>)

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

公園の緑が日に日に濃くなってきました。新入社員や新入生・進級生達の、いわゆる五月病の季節ですが、皆様の周囲ではどうでしょうか。いつも貴重な情報を有難うございます。5 月前半のまとめをお送りします。

- 1) 名古屋市内：名鉄病院福田先生からは稀にA型主体のインフルエンザがあり、ロタウイルス感染症は減少傾向であるがロタ陰性のウイルス性胃腸炎が増加、咽頭結膜熱とヘルパンギーナが増加傾向で水痘が多くムンプスは微増、咽頭扁桃炎やロタウイルス腸炎の重症例入院が目立ちマイコプラズマ肺炎は一定数の入院あり、第二日赤岩佐先生からは水痘が散発中、千種区今枝先生からは3歳5カ月の女の川崎病疑い例あり、三菱病院入山先生からはインフルエンザA型兄弟例あり連休明けからはインフルエンザなし、感染性胃腸炎5名（カンピロバクター2名、病原性大腸菌O-1、ロタウイルス+アデノウイルスで入院、黄色ブ菌各1名）、マイコを含む肺炎の入院5名、水痘3名、溶連菌感染症3名（1名入院）、中京病院柴田先生からはムンプスが少々、胃腸炎（嘔吐下痢）の入院例が少し（ロタ陽性の例も）あり、大同病院水野先生からは感染症は少なくマイコプラズマ肺炎（要入院例で痙攣、脳症の合併例あり）、アデノウイルス感染症等が目立ち水痘、ムンプスも流行中とのお手紙でした。
- 2) 尾張地区：犬山市武内先生からはA群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎各々散発中、江南市昭和病院小児科からはA群溶連菌感染症とムンプス（ムンプス髄膜炎の入院目立つ）、川崎病の入院目立つ、常滑市民病院上田先生からは水痘、ムンプス、咽頭結膜熱（入院例が目立つ）、感染性腸炎（入院が目立つ）、ウイルス性気管支炎の入院等が目立つとのお手紙でした。
- 3) 三河地区：豊田市ではトヨタ記念病院木戸先生からは溶連菌感染症とマイコプラズマ肺炎の入院目立つ、加茂病院梶田先生からはインフルエンザAがわずかだがまだみられ、溶連菌感染症、ムンプス、水痘は引き続き流行、マイコプラズマ肺炎がやや多く喘息発作入院例が増加しているがマイコ陽性のものが目立ち、ロタウイルス性腸炎は減少、刈谷市田和先生からはロタ陽性下痢症1例、水痘2例のみ、碧南市永井先生からはムンプスと水痘が目立つ、豊橋市からはヘルパンギーナ、水痘、手足口病、咽頭結膜熱、ムンプスいずれも少数ずつとのお手紙でした（市内長屋先生、宮澤先生）。有難うございました。

2005 年 4 月 29 日（80 巻 17 号） <http://www.who.int/wer/2005/wer8017/en/>

☆ コレラ。セネガル。最新情報：保健省の報告によれば 4 月 11～17 日に 1,187 名（死亡 14）。4 月 21～22 日に宗教的な集会在り予定されていて当局はメディアによる教育や飲料水の塩素消毒など対策を強化中。

☆ 野生株ポリオの伝播阻止。04 年 1 月～05 年 3 月：1988 年、WHO のポリオ根絶計画が採択されて以来、当時 125 あった常在国が 6 カ国に減少した。アジアの常在国 3 カ国（インド、パキスタン、ネパール）は定期外補充接種(Supplementary Immunization Activities, SIA) の普及で 03 年から 04 年で患者数は半減した。一方、アフリカではナイジェリアに始まる野生株流行が 04～05 年には近隣 6 カ国に及んでいる（ブルキナファソ、中央アフリカ、チャド、象牙海岸、スーダン、マリ）。本報は 04 年 1 月～05 年 3 月の世界の状況の概略である。①ポリオ生ワクチン定期接種：接種率は国によって差が大きく、乳児 3 回接種完了率がアフリカ地域で 61%、欧州地域が 91%。国別ではナイジェリア 39%、インド 70%、パキスタン 69%、アフガニスタン 54%となっている。②SIA：野生株流行を断ち切るために流行地で 5 歳以下の小児全員に定期外の絨毯爆撃的集中接種が 04 年には 44 カ国（流行国 6、再流行国 5、ポリオ輸入国 7、輸入リスク国 26）で実施、3 億人の小児に接種。③急性弛緩性麻痺 (Acute Flaccid Paralysis, AFP) サーベイランス：1) 15 歳以下人口 10 万当り非ポリオウイルス AFP 発生数、2) AFP 患者からの適切なウイルス検査材料の収集率、を指標とした場合、サーベイランスの実施状況は良好であった（地域別の表あり）。④野生株ポリオ発生状況：アジアでは減少（03 年が 336 例、04 年 193 例）、全世界では増加（03 年 784 例、04 年 1,266 例）、ナイジェリアを中心とした増加が目立つ（地図あり）。

☆ インフルエンザ。ニューラミニンデース (NA) 阻害剤耐性。日本：03～04 年流行期において日本では NA 阻害剤が 600 万例に使用された。国立感染症研を中心とした全国 74 の地方衛生研究所の監視網によるウイルス分離株と分離株の耐性検査の結果では分離ウイルス A (H3N2) 型 1,180 株中 4 株 (0.4%) が NA 阻害剤耐性を示し、B 型ではゼロであった。

☆ 4 月 22～28 日届出。コレラ：セネガル、トーゴ。

2005 年 5 月 6 日（80 巻 18 号） <http://www.who.int/wer/2005/wer8018/en/>

☆ ポリオの発生。イエメンで発生、インドネシアに伝播を確認：05 年 4 月 29 日、イエメンで 18 例がポリオ確認、報告数としては全体で 22 例。これは 96 年の AFP サーベイランス開始後最初の例で分離ウイルスは 1 型野生株。遺伝子検索結果は最近スーダンで流行中の株と一致。4 月 20 日に最初の 4 例が確定。同国の西部、紅海沿岸。最近の 18 例は首都サナを含む 5 自治区で発生、保健省は WHO の支援の下にスーダンの 1 型流行に応じたポリオ対策として新しく開発された 1 型単価経口生ワクチン接種を計画、今回の発生前の 4 月 11～14 日に第 1 回接種をすでに開始していた。05 年 4 月 21 日、インドネシア・バンドンの国立ポリオ検査室でポリオ 1 型野生株検出、5 月 2 日インド・ムンバイのポリオウイルス標準検査室で確認。患児は生後 18 ヶ月、西ジャワ居住、AFP 発病は 3 月 13 日。保健省は WHO の支援の下に発生地と近

隣地区の調査とワクチン緊急接種開始。他のAFPの報告例あり検索中。分離ウイルスの遺伝子解析では03～04年の西アフリカの流行株と一致、サウジアラビアからイエメン経由の伝播が示唆される。インドネシアでは95年以来野生株ポリオの発生はなく、広域の緊急接種が計画されている。

☆ マールブルグ出血熱。アンゴラ：アンゴラ保健省報告。4月27日時点で275例（死亡255）、28日時点で流行の中心ウイゲ県で266例（死亡246）。専門家チーム派遣、専用器材供与、プロトコール配布など予防手段全て実施しても封じ込め出来ておらず、これまでのウイルス性出血熱のように伝播と第二波流行の怖れがある：①最近2週間にウイゲの病院で2回、教育も器材供与もされているのに感染予防手段なしで一般病棟で医師が患者の血液に直接接触している。②最近の事例で遺体が消毒などの処置がされずに一般病室に8時間以上放置されていてスタッフや患者がリスクに曝されていた。③小児病棟で重症の患児が出血熱で死亡した患児の消毒コットに消毒なしで寝かされ、母親同士も濃厚接触があった。一般のクリニックでも同様の状況であり、今後の発病者増加が危惧されている。4月28日、保健大臣は副首相、アンゴラWHO事務局担当者と現地入りして視察、強力な対策の必要性を認めてWHOや国境なき医師団などの支援で活動の強化を4月29日に開始している。

☆ 津波後の伝染病。インドネシア・アチェ州：インドネシア保健省、WHO、GOARN(Global Outbreak Alert and Response、欧米各国の公的機関が参加)、国境なき医師団などのNGOの報告のまとめ。05年3月27日時点。①調査対象疾患として急性水様性下痢、血性下痢、マラリア（確定例）、38℃以上の不明熱、麻疹疑い、急性呼吸器感染症、急性黄疸、髄膜炎。年齢区分として4歳以下、5歳以上で報告例を集計。②4歳以下では急性呼吸器感染症約6,600例、急性水様性下痢約3,600例、不明熱約1,500例、5歳以上では急性呼吸器感染症約25,212例、急性水様性下痢約9,500例、不明熱約4,600例であった。③津波後破傷風106例（39例女性、67例男性、平均40歳、分布1～70歳）、麻疹35例（生後5ヵ月～15歳、平均4歳、60%が男、グラフあり）は発病、麻疹ワクチンが6ヵ月～15歳小児に緊急接種された。

☆ 4月29日～5月5日届出。コレラ：カメルーン、赤道ギニア、セネガル、タンザニア

愛知県感染症情報

2005年第1週～第20週(平成17年1月3日～平成17年5月22日)(累計)

愛知県衛生研究所

| | 定点数 | | | | | RSウイルス感染症 | インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | 風しん | ヘルパンギーナ (成人麻しんを除く。) | 麻しん (成人麻しんを除く。) | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) | 成人麻しん |
|------------------|---------|-----|----|-----|----|-----------|---------------------------|-------|---------------|--------|-------|------|-------|--------|-----|-----|------------------------|--------------------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|-------|
| | インフルエンザ | 小児科 | 眼科 | STD | 基幹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 愛知県 (名古屋市を含む) | 195 | 182 | 35 | 51 | 13 | 117 | 80,104 | 779 | 3,720 | 21,137 | 5,745 | 528 | 422 | 2,085 | 21 | 12 | 464 | 11 | 3,687 | 9 | 450 | 4 | 3 | 120 | 0 | 0 |
| 総数 (名古屋市は除く) | 125 | 112 | 24 | 37 | 12 | 99 | 63,650 | 595 | 2,623 | 15,125 | 4,542 | 446 | 341 | 1,582 | 17 | 3 | 349 | 7 | 2,849 | 5 | 356 | 4 | 3 | 120 | 0 | 0 |
| 名古屋 | 70 | 70 | 11 | 14 | 1 | 18 | 16,454 | 184 | 1,097 | 6,012 | 1,203 | 82 | 81 | 503 | 4 | 9 | 115 | 4 | 838 | 4 | 94 | | | | | |
| 尾張東部 | 瀬戸 | 9 | 9 | 2 | 3 | 14 | 4,150 | 188 | 278 | 754 | 254 | 3 | 26 | 106 | 1 | 2 | 12 | 2 | 89 | | 13 | | | 36 | | |
| 海部 | 津島 | 7 | 7 | 2 | 2 | | 3,208 | 1 | 82 | 1,165 | 169 | 7 | 21 | 53 | | | 15 | | 311 | | 10 | | | 3 | | |
| 尾張中部 | 師勝 | 4 | 4 | 1 | 1 | | 2,064 | | 63 | 482 | 133 | 1 | 17 | 29 | | | 17 | | 28 | | 15 | | | | | |
| 尾張西部 | 一宮 | 16 | 12 | 3 | 4 | 1 | 4,481 | 40 | 171 | 1,180 | 246 | 107 | 12 | 125 | 1 | | 30 | | 213 | 1 | 19 | 1 | | | | |
| 尾張北部 | 春日井 | 9 | 9 | 2 | 3 | 17 | 7,495 | 131 | 193 | 998 | 366 | 11 | 20 | 164 | 1 | 1 | 47 | 1 | 129 | | 26 | | | | | |
| | 江南 | 6 | 6 | 1 | 2 | 3 | 2,731 | 61 | 290 | 1,141 | 366 | 44 | 17 | 146 | | | 39 | 1 | 302 | | 20 | | | | | |
| 知多半島 | 半田 | 6 | 6 | 1 | 2 | 5 | 2,948 | 40 | 102 | 691 | 243 | 59 | 26 | 72 | 1 | | 4 | | 164 | | 5 | | | 1 | | |
| | 知多 | 7 | 7 | 2 | 2 | 7 | 3,759 | 34 | 335 | 828 | 204 | 5 | 20 | 133 | | | 1 | | 233 | | 18 | | | | | |
| 西三河南部 | 岡崎市 | 11 | 7 | 2 | 2 | 5 | 6,130 | 11 | 180 | 398 | 315 | 50 | 13 | 205 | 3 | | 20 | | 363 | | 16 | | | | | |
| | 衣浦東部 | 13 | 13 | 2 | 4 | 6 | 9,009 | 16 | 208 | 1,206 | 660 | 35 | 90 | 150 | | | 4 | 1 | 333 | | 85 | | | 8 | | |
| | 西尾 | 5 | 5 | 1 | 2 | 12 | 1,892 | 7 | 122 | 513 | 223 | 46 | 17 | 66 | | | 10 | | 79 | | 17 | | | | | |
| 西三河北部 | 豊田市 | 9 | 9 | 2 | 4 | 8 | 4,646 | 12 | 257 | 3,247 | 422 | 20 | 21 | 142 | 9 | | 10 | | 258 | | 51 | 2 | 3 | 50 | | |
| 東三河南部 | 豊橋市 | 12 | 8 | 2 | 4 | 1 | 6,862 | 46 | 219 | 1,432 | 346 | 33 | 16 | 120 | | | 106 | | 63 | 2 | 45 | 1 | | 19 | | |
| | 豊川 | 9 | 8 | 1 | 2 | 20 | 3,613 | 8 | 121 | 1,060 | 570 | 22 | 25 | 70 | 1 | | 34 | 2 | 279 | 2 | 16 | | | 3 | | |
| 東三河北部 | 新城 | 2 | 2 | | | | 662 | | 2 | 30 | 25 | 3 | | 1 | | | | | 5 | | | | | | | |

愛知県感染症情報

2005年第1週～第20週(平成17年1月3日～平成17年5月22日)(累計)

愛知県衛生研究所

| 年齢階層 (名古屋市を除く) | RSウイルス感染症 | インフルエンザ(高病原性鳥を除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | 風しん | ヘルパンギーナ | 麻しん (成人麻しんを除く。) | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) | 成人麻しん |
|-------------------|-----------|--------------------|-------|---------------|--------|-------|------|-------|--------|-----|-----|---------|--------------------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|-------|
| 計 | 99 | 63,650 | 595 | 2,623 | 15,125 | 4,542 | 446 | 341 | 1,582 | 17 | 3 | 349 | 7 | 2,849 | 5 | 356 | 4 | 3 | 120 | 0 | 0 |
| ～6ヶ月 | 50 | 318 | 8 | 8 | 222 | 110 | 8 | 1 | 98 | 6 | | 3 | | 1 | | 1 | | | | | |
| ～12ヶ月 | 21 | 954 | 34 | 17 | 1,021 | 288 | 31 | 14 | 897 | 1 | | 21 | 1 | 13 | | 3 | | | | | |
| 0歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | 4 | | |
| 1歳 | 15 | 3,274 | 125 | 89 | 2,412 | 774 | 100 | 26 | 541 | 2 | 1 | 102 | 1 | 115 | | 8 | | | 16 | | |
| 2歳 | 10 | 3,668 | 80 | 136 | 1,611 | 775 | 78 | 19 | 40 | 1 | | 72 | 1 | 262 | 1 | 16 | | | 20 | | |
| 3歳 | | 4,330 | 115 | 276 | 1,309 | 863 | 76 | 33 | 5 | 1 | | 56 | | 419 | | 14 | 1 | | 14 | | |
| 4歳 | 1 | 5,531 | 100 | 467 | 1,224 | 773 | 62 | 48 | | | | 44 | 1 | 588 | | 11 | | | 11 | | |
| 5歳 | 1 | 5,468 | 51 | 545 | 1,046 | 467 | 35 | 46 | | | | 18 | 2 | 494 | | 11 | | | | | |
| 6歳 | 1 | 5,339 | 37 | 360 | 742 | 213 | 19 | 49 | | 1 | | 9 | 1 | 385 | 1 | 3 | | | | | |
| 7歳 | | 4,010 | 12 | 237 | 558 | 109 | 7 | 36 | | | 1 | 8 | | 186 | | 2 | | | | | |
| 8歳 | | 3,649 | 8 | 145 | 466 | 54 | 5 | 23 | | | | 4 | | 134 | | 3 | | | | | |
| 9歳 | | 3,182 | 7 | 107 | 383 | 25 | 4 | 19 | | | | 3 | | 74 | | 2 | | | | | |
| 5歳～9歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 32 | |
| 10歳～14歳 | | 5,813 | 9 | 132 | 935 | 65 | 4 | 19 | 1 | | 1 | 7 | | 123 | | 7 | | | 7 | | |
| 15歳～19歳 | | 992 | | 11 | 332 | 7 | | 1 | | | | | | 6 | | 4 | | | 1 | | |
| 20歳～ | | | 9 | 93 | 2,864 | 19 | 17 | 7 | | 5 | | 2 | | 49 | | | 1 | | | | |
| 20歳～29歳 | | 4,263 | | | | | | | | | | | | | | 52 | | 1 | 2 | | |
| 30歳～39歳 | | 6,121 | | | | | | | | | | | | | 1 | 105 | | | 4 | | |
| 40歳～49歳 | | 2,629 | | | | | | | | | | | | | | 35 | | 1 | 1 | | |
| 50歳～59歳 | | 1,853 | | | | | | | | | | | | | 2 | 29 | | 1 | 1 | | |
| 60歳～69歳 | | 1,146 | | | | | | | | | | | | | | 26 | | | 3 | | |
| 70歳～ | | | | | | | | | | | | | | | | 24 | | | | | |
| 70歳～79歳 | | 676 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 80歳以上 | | 434 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |